

令和7年度

事業報告書

社会福祉法人のぎく会

日野保育園



# 令和7年度事業報告

日 野 保 育 園

## 1 保育園の運営

1) 所在地 東京都日野市新町1丁目5番地6

2) 定員	100名	0歳児	つぼみぐみ	9	(9)名※1
現員	99名	1歳児	たんぽぽぐみ	16	(16)名
		2歳児	ももぐみ	18	(18)名
		3歳児	ゆりぐみ	19	(19)名
		4. 5歳児	うめ、さくらぐみ	38	(37)名※2

※1 ()内は現員数

※2 4歳児19名5歳児18名

3) 職員数	園長	1名	(平成26年3月31日より理事長兼任)
	主任保育士	1名	(内田)
	園長補佐(保育士)	1名	(野原)
	保育士	9名	(新職員 佐藤、西)
	看護師	1名	(平野)
	栄養士	4名	(稲葉 原田 大田 平井)
	事務員	1名	(高橋)
	保育士(非常勤)	2名	(平田、照井)
	有資格保育士補助(パート)	3名	
	無資格保育士補助(パート)	8名	
	派遣保育士	4名	

【担任】	5歳児さくら組	1名	新田
	4歳児うめ組	1名	照井(非常勤)
	3歳児ゆり組	2名	内田 涌井(派遣)
	2歳児もも組	3名	久島 佐藤 齊藤
	1歳児たんぽぽ組	3名	平田(非常勤) 山田 鈴木
	0歳児つぼみ組	3名	古屋 森(思) 平野
	フリー		野原 西 中島(派遣) 筒井(派遣)

【園医】 秋野実咲

【歯科医】 藤本晋一

4) 労働時間 7時間45分(実働) 休憩1時間

《保育士当番》

早朝 7:00～3:45

普通 8:15～5:00

遅番 9:15～6:00

延長 9:30～7:00

《給食室 当番》

早番 7:45～4:30

普通 8:15～5:00

※就業規則に則り当番制を実施

5) 保育の目的 児童福祉法24条に基づき、日々の保育を必要とする乳幼児を保護者の委託を受けて保育をすることが目的の施設である。

6) 保育の理念 わたしたちは。子どもと保護者の応援団です。

- ① 野に咲く花のような根っこ(生きる力)を育てます。
- ② 子どもと親の心のつながり作りを応援します。
- ③ 今まで培った歴史・伝統を土台に、共に励まし合って向上していく職員が支えます。

7) 保育の目標(大切な考え方)

- ・ 子ども自身が成長する力を信じ保護者と職員が共に見守り、育みます。
- ・ 子どもの視点に立って喜びや楽しさなどを共に感じられる保育を大切にします。
- ・ 人間(動物食)との触れ合いの中で思いやりの心や命の大切さを伝えます。
- ・ 大人が手本になり、子どもが社会性を身につけていくことを大切にします。
- ・ 職員の仕事に対する姿勢は、常に子どもを中心に考えて行動します。

8) 保育時間

午前7時開園～午後7時閉園(午後6時1分～7時は延長時間帯)

※ 預かり児 標準児→午前7時～午後6時(6時1分以降延長)

短時間児→午前9時～午後5時(5時1分以降延長)

## 【児童処遇】

### 1) 行事計画予定と避難訓練

各クラスが計画通りに実施

### 2) 健康管理

子ども一人ひとりの発育発達を考慮しながら、健康な生活習慣を身につけ、心身ともに健康な体をつくり、成長を遂げられるように取り組む。

《目標》・健康の維持・増進に努め、健全な発育を促す。

・健康と安全に留意して、園生活を快適に過ごせるようにする。

《ねらい》・個々の発達に応じて、健康な生活習慣の自立に努める。

・疾病予防と早期対処、事故防止に努める。

#### ◇年間保健行事

計画通りに実施

#### ◇保健指導

計画通りに実施

#### ◇環境衛生

計画通りに実施。計画外ではあるが紫外線消毒装置を購入し、玩具や歯ブラシ立てなどに使用している

### 4) 食事

《目標》いろいろな食品をバランスよく食べ、強い体をつくる。

みんなで楽しく食べ、好き嫌いをなくす。

#### ◇栄養管理

計画通りに実施

#### ◇食育のねらい

計画通りに実施

#### ◇衛生管理

計画通りに実施

#### ◇栄養給与目標（栄養量の基準）

計画通りに実施

#### ◇離乳食・アレルギー除去食について

計画通りに実施

## 【職員】

### 1. 会議

計画通りに実施

### 2. 健康管理

計画通りに実施

### 3. 研修計画

計画通りに実施

#### 4. 備品等購入計画

高額になるものは特に無し

#### 5. 改修計画

- ・長期計画（案）：職員休憩室の移転（旧個人宅開放スペース2階）

休憩室→災害時備蓄倉庫、理事長事務室→書物、書類倉庫

↳継続して検討

- ・砂場の修繕

↳実施

#### 6. 維持・安全管理

計画通りに実施

#### 7. 保護者にむけて

- 1) 保育参観（親子ふれあいday）は2回、年齢別に行い、昨年より参加人数を多くし柔軟に当日参加できるようにする。

↳実施

- 2) 保護者会は年2回を予定し、各クラスごとに行う。

↳実施

- 3) お知らせ

計画通りに実施

#### 8. 地域にむけて

- 1) 地域公益事業として日野社会福祉協議会と協力しフードドライブ事業へ参加  
フードドライブ事業とは生活に困窮している家庭に対する食料品の寄付事業である。

- 2) 社会状況に合わせて以下の計画の実施をする。

- (1) 近隣の学校に訪問して就学に向けての準備を図る。

↳学童訪問を実施

- (2) 小学生、中学生、高校生の短期職場体験を受け入れる。

↳中学校依頼校のみ実施

- (3) 大学生の短期実習、または単位取得実習を受け入れる。

↳申し込み無し

- (4) 社会福祉法人連携ネットワークが行う地域公益事業への参画（7年目）

（防災シンポジウムへの参画、フードドライブ事業への参画）

↳実施。令和7年度は参加に加え、園庭を開放しシンポジウムの会場として園庭を提供。職員もボランティア参加した。